

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	ボランティア支援センター等管理運営事業		コード	担当課	企画課 企画振興班
			05-01-03-01	担当者	山口晋作
事業実施期間				電話	0869-64-1871
総合計画 事業（政策）体系	大項目	住民主体の協働のまちづくり			
	中項目	住民主体で進めるまちづくり			
	小項目	ボランティア・NPO			
	施策	ボランティア活動の環境整備			

事業について	
目的	「ボランティア支援センター」をボランティア活動の拠点とし、ボランティア活動登録や、ボランティア活動の推進を図る。
対象 (誰のために)	ボランティア活動に関心のある方
内容	ボランティア支援センター管理事業

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
センター利用人数	4,795 人		
センター利用回数	8 回		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		
	直接事業費	3,814	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等		
	人件費	2,055	受益者負担		人件費		受益者負担		
	市債		市債		市債		市債		
合計	5,869	一般財源等	5,869	合計	0	一般財源等	0	合計	0

必要人員	0.20	人		人
結果指標名	利用人数			
結果指標量	4,795			
単位	人			
対前年比	—			
事業費	5,869,000	円		円
単位当たりコスト①	1,223	円		円

結果指標名	利用回数			
結果指標量	8			
単位	回			
対前年比	—			
事業費	5,869,000	円		円
単位当たりコスト②	733,625	円		円

事業の成果			
成果指標名	利用者数	式又は説明	会議室、交流室、ロビー、駐車場の利用者数
	17年度		
成果指標量	4,795		
対前年比	—		0.00%
到達目標値	前年度の利用者数を下回らない	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	
コメント	施設のPR不足を含めこのボランティア支援センターの認知度が低いため、ボランティア団体やNPO法人が施設を有効に利用していない。また、社会福祉法人と連携をとり施設をボランティア活動の拠点としての構築をしていく。
評価区分	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	前年を下回らない	結果指標量②	前年を下回らない
目標値	成果指標量	前年を下回らない	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	広報誌等で施設の情報を掲載する。	平成19年度	利用者の向上につながる。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。